



Carpe diem Philharmony
コレギウム・ムジクム
Collegium Musicum 2024



2024.5.18 Sat. 13:30 開場
14:00 開演

青葉区民文化センター フィリアホール
東急田園都市線「青葉台駅」より徒歩3分（青葉台東急スクエア South-1 本館 5階）

曲目

W.バード

♪3声のミサ曲 より

J.S.バッハ

♪ブランデンブルク協奏曲第5番 BWV1050

♪チェンバロ協奏曲第1番 BWV1052

♪教会カンタータBWV78 より

D.ブクステフーデ

♪連作カンタータ《Membra Jesu nostri》より

チケット

全席自由 500円(高校生以下無料)

teketにて販売中 右記QRコードよりご購入いただけます



団体紹介

Carpe diem Philharmony

Carpe diem Philharmony (カルペディエムフィルハーモニー)は、団員のアンサンブル基礎力の向上を目標とし、古典楽曲および声楽曲の演奏を中心に活動している音楽団体です。定期演奏会では、『テ・デウム』/シャルパンティエ(2019)、『天地創造』/ハイドン(2023)といった18世紀以前の声楽付随曲に取り組み、「歌う力」や「聴く力」を磨いてきました。

また、定期演奏会でのインプットを他の時代の楽曲でも実践する機会として、特定のテーマに特化したプログラムに挑戦する「カルペフェスティバル」や、合唱曲に焦点を当てた「合唱セクション演奏会」にて、「カリニコフ・ツィクルス」(2021)や「印象の時代」(2022)といった個性的なプログラムや、『徹夜祷』/ラフマニノフ(2021)の全曲演奏をはじめとする合唱曲を演奏しました。

2024年2月に開催された創団5周年記念演奏会では、古典声楽曲の集大成として『第九』を中心としたプログラムを演奏し、1,200名を超えるお客様にご来場いただきました。これからも、様々な編成や形式の音楽に挑戦し続ける団体として、多様な音楽をお客様にお届けしていきます。

Carpe diem(カルペディエム)とは？

古代ローマの詩人ホラティウスの詩に登場する「今日という日の花を摘め」という意味の句です。"その日"を大切に、毎回の活動を有意義なものすることをモットーとして名付けられました。

コレギウム・ムジクム

16~18世紀に欧州各地で結成された音楽愛好団体にこの名称が使われていました。当団では2019年に『テ・デウム』/シャルパンティエを指揮なし演奏でお届けしましたが、更なるアンサンブル力の強化を目標に、通称"カルコレ"として引き続きバロック期の楽曲を指揮なしアンサンブルにて演奏します。



団公式マスコット
かるのすけ

SNSもフォローしてっぺね！！



公式HP



公式LINE



公式Instagram



公式X